

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●鮫島克駿騎手がJRA通算200勝を達成

9月27日(日)の2回中京7日・第2レースではバイスが1着となり、同馬に騎乗した鮫島克駿騎手(栗東・浅見秀一厩舎)は、現役59人目となるJRA通算200勝(3355戦目)を達成しました。

### ●寺島良調教師がJRA通算100勝を達成

9月26日(土)の2回中京6日・第6レースではダノングリスターが1着となり、同馬を管理する寺島良調教師(栗東)は、現役152人目となるJRA通算100勝(延べ1203頭目)を達成しました。

### ●山本康志騎手が引退

山本康志騎手(美浦・久保田貴士厩舎)が、9月30日(水)をもって騎手を引退しました。2011年中山大障害(J・GⅠ)をマジェスティバイオで制するなどJRA通算成績は2666戦132勝で、今後は美浦・奥平雅士厩舎で調教助手となる予定です。

### ●開催競馬場への入場再開

10月10日(土)にスタートする4回東京・4回京都・4回新潟より、事前に開催競馬場の指定席券を購入された方に限定して入場が再開されることとなりました。指定席券はJRAホームページの「指定席ネット予約」にて抽選で発売。1日あたりの発売席数は東京競馬場が1047席、京都競馬場が778席、新潟競馬場が621席。なお、当日の競馬場での指定席券発売はありません。詳しくはJRAホームページをご確認ください。【URL…<https://jra.jp>】

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●伏兵ロードブレスが日本テレビ盃(船橋)で重賞初制覇

日本テレビ盃(JpnⅡ、9月30日、船橋、1800m)は、JRA所属馬では最低の5番人気だったロードブレス(三浦皇成騎手、牡4歳、父ダノンバラード)が4番手から残り250mを切った辺りで差し切り、重賞初挑戦で初制覇。2馬身差の2着に3番人気のデルマーヴルが入り、1番人気のアナザートゥルースは5着、2番人気のダノンファラオは7着に敗れています。

### ●白山大賞典(金沢)は1番人気のマスターフェンサーが競り勝つ

白山大賞典(JpnⅢ、9月29日、金沢、2100m)は、4~5番手から差を詰めたマスターフェンサー(川田将雅騎手、牡4歳、父ジャスタウェイ)が、先に抜け出した2番人気のロードレガリストとの競り合いをクビ差で制し、1番人気に応えてマーキュリーCに続く重賞2連勝を達成しました。ロードゴラッソが3着、ヒストリーメイカーは4着、3番人気のエルデュクラージュは6着でした。

### ●マテラスカイ、ヤマニンアンプリメらが参戦、10月7日の東京盃

東京盃(JpnⅡ、10月7日、大井、1200m)は、マテラスカイ、ヤマニンアンプリメ、ブルドッグボス(浦和)、連覇を目指すコパノキッキング、ジャステイン、ラプタス、サブノジュニア(大井)の順に有力視されます。

### ●10月8日のレディスプレリュードはプリンシアコメータが有力

レディスプレリュード(JpnⅡ、10月8日、大井、1800m)は、一昨年の覇者プリンシアコメータが中心、以下レースプランシュ、マドラスチェック、シネマソングス、マルシユロレーヌまでが争覇圏内と考えられます。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●世界最多勝騎手ジョルジ・リカルドが通算1万3000勝に到達

南米で活躍するジョルジ・リカルド騎手(当時58歳)が前人未踏の通算1万3000勝を達成しました。9月25日に母国ブラジルのリオデジャネイロにあるガベア競馬場の第1レースをグロリオサネグラで逃げ切ったものです。リカルド騎手は15歳だった1976年にブラジルで初勝利。リオデジャネイロのチャンピオンジョッキーに26シーズン続けて輝いた後、アルゼンチンに拠点を移してそこでもチャンピオンタイトルを4度獲得。2008年1月には史上初めて1万勝の大台に到達しました。その後は病気や落馬による怪我の影響で戦列を離れた時期も長く、一時期は米国のラッセル・ベイズ元騎手(2016年に引退)に世界最多勝騎手の座を譲っていましたが、2018年2月に1万2845勝目をあげて、その座に返り咲いていました。

### ●G1オーサムアゲインS～インプロバブルがG1・3連勝

9月26日に米国カリフォルニア州のサンタアニタパーク競馬場で行われたG1オーサムアゲインS(3歳上、ダート1800m)は、ポツンと離れた最後方からの競馬となったインプロバブル(牡4歳、父シティップ、B.バファート厩舎)がまくって先頭に立つと、サウジCを含む6連勝中だったマキシマムセキュリティに4馬身半差をつけて優勝しました。インプロバブルは、これで今年6月のハリウッドゴールドカップS(ダート2000m)、8月のホイットニーS(ダート1800m)に続くG1・3連勝です。